

(様式2)

令和5年度 豊明市共生交流プラザ 施設指定管理者 モニタリングレポート(年次評価報告書)

施設名	豊明市共生交流プラザ「カラット」
指定管理者名	株式会社トヨタエンタプライズ
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(2年目)
所管課	共生社会課

1 業務履行の確認・評価

	年次評価
適正な施設の運営・維持管理が行われているか。	A
<p>【施設の運営に関する基本的事項】</p> <ul style="list-style-type: none">・仕様書や条例、規則に基づいた適正な管理運営ができています。・職場の多能工化を図り、適正な人員配置による管理運営を行った。 また、イベント時は本部からの応援とカラットサポーターの協力により、臨機応変な対応を実施した。・法令順守等の取組みに関しては、本社の専門部署による業法点検や情報漏洩対策eラーニングの実施など、関係法令を遵守するための包括的な取組みを行った。・トヨタエンタプライズの他職場へ現地視察を行うなど、現状の運営方法に捉われない新たな視点を取り入れる活動も行った。・遊具メーカーによる子どもの見守りに関するスタッフ研修会を行うなど、人材育成を図った。 <p>【自主事業に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none">・昨年度に引き続き、市内企業と連携した「音楽体験教室」を定期開催し、定着化を図った。・著名企業との年間行事を立案し、様々なテーマによる自主講座を開催した。・利用者の『やってみたい』の声を收拾し、豊明市内でなかった保護犬イベント等の開催を支援した。・カラットの周年事業として施設全館を利用した「カラット学園祭」を開催した。・子どもをターゲットとし、体験から活動へのきっかけづくりをテーマとした様々な催しを企画運営した。 <p>【施設の維持管理業務に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none">・日常の維持管理は内製スタッフが日常検針による異常確認などを確実に実施している。・簡易的な修繕は内製スタッフにより幅広く、安価に修繕を実施できている。・定期保守は年間計画を策定し、専門業者による点検を計画的に遂行できている。・修繕箇所や異常発生時の報告を速やかに市役所へ行き、常に状況を共有できている。	

2 サービスの質に関する評価

提供するサービスの水準が確保されているか。 また、サービスの向上が図られていたか。	年次評価 A
<p>【利用者アンケート(満足度調査)に関する事項】</p> <p>調査の概要 ご意見箱アンケート(4月～翌3月)19件、こどもあそび場アンケート(4月～翌3月)73件、 ラーニングスペースアンケート(4月～翌3月)15件</p> <p>調査結果の概要</p> <ul style="list-style-type: none">・(こどもあそび場)学食的なもの(パンの自販機など)暖かく子どもも飲める飲み物等の意見が多数・(ラーニング)イベント時など使用できない日はカレンダーで表示してほしいとの要望を收拾した。・(ご意見箱)トイレに補助便座がほしいなど、各要望や施設に対する意見を複数頂戴した。・上記アンケートで得られた意見に対して、可能な限り改善を行った。 <p>【自主事業に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none">・昨年度の設置状況(自動販売機:飲料4台、アイス1台)に加えて、小さなお子様でも飲みやすい、紙パックドリンクが入った自動販売機を子育て世代交流スペースに導入し、満足度向上を図った。・利用者の声として多かった飲食提供の場がほしいというニーズに対して、新たに売店の開設を検討した。様々な調整を図りながら、来年度のオープンに向けて開店準備に尽力した。・カラットにふらっときて何かできる環境を創る為、材料の募集からフリースペースでの活動までを支援する「カラットふらっと」という仕組みを作り上げた。・企業のボランティア休暇受入などカラットサポーターの活動強化と資源の有効活用を図ることができた。 <p>【サービス水準や利用環境に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none">・トヨタエンタプライズその他職場へ現地視察を行うなど、現状の運営方法に捉われない新たな視点をサービスへ取り入れることで、水準の底上げを図った。・利用環境という観点から、わんぱくな子ども達とのコミュニケーションを積極的に図り関係性を築くことで、施設の環境整備を図ることができた。・施設利用の内容を深掘することで、利用者同士の繋がりや地域との繋がりとの接点となる役割を果たすことが重要と認識し、マッチングを行うなど、その一部を果たすことができた。	

3 サービス提供の継続性・安定性に関する評価

<p>健全な収支状況のもと、継続的・安定的にサービスが提供されているか。 また、団体の経営状況は健全か。</p>	<p>年次評価</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">A</p>
<p>【施設の収支状況に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸館平均稼働率は、昨年度実績34.7%を大きく上回り、41.6%と+6.9%上昇させることができた。 上記より、昨年度以上の収入を得ることができた ・収入増加分は利用者の利便性、体制強化、新たな施策等に充当し、更なる満足度向上を行った。 ・その結果、指定管理料含めて、収支均衡となる適正運営ができています。 <p>【団体の経営状況に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健全かつ安定性のある企業運営ができています。 	

<p>総合評価</p>	<p style="font-size: 3em;">A</p>	<p>【審査委員会コメント】</p> <p>各地で小中学校の統廃合が進む中、廃校を地域でうまく活用している成功事例となっている。毎年利用者及び利用率が増えていることは、利用者の声を細かに聞き、柔軟に対応している結果と考えられる。現状に満足することなく、今後も利用者の声を聞き、利用者に喜ばれる施設運営をしていただきたい。</p>
-------------	---	---

【年次評価】 (評価基準)

- S (優良) : 区分評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A (良好) : 区分評価が全てA以上。
- B (課題あり) : 区分評価にBがあった。
- C (要改善) : 区分評価にCがあった。

【総合評価】 (評価基準)

- S (優良) : 市の要求水準を上回るサービスが提供されている。
- A (良好) : 市の要求水準に沿ったサービスが提供されている。
- B (課題あり) : サービスの内容の一部に課題がある。
- C (要改善) : サービスの内容に改善が必要である。

(目安)

- 年次評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- 年次評価が全てA以上。
- 年次評価にBがある。
- 年次評価にCがある。